

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	98	行政改革推進事務	会計	01	一般会計
基本施策	67	行財政改革を推進する	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	06	企画費
担当部課名	行政改革・政策評価推進室			細目	111
作成者氏名	室長 山崎猛夫	連絡先	22-9622	細々目	01
					行政改革推進事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	合併後速やかに調整するとした事項や、伊賀市の行財政運営(市の仕事や仕事のやり方、組織、機構、職員)における改善事項	行財政改革大綱及び実施計画を推進することにより、事務事業を行う新たな仕組みの構築や、事務事業の改革改善が行われる。
本年度事業内容	行財政改革大綱の策定 行財政改革大綱実施計画の策定 行財政改革推進委員会の開催	
根拠法令・要綱等 伊賀市行財政改革大綱		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	2	1.5	1.5
	人件費合計(A)	14,400	10,800	10,800
支出内訳(千円)	事業費(B)	1,285	764	764
	報酬	794	540	540
	その他	492	224	224
	合計(A+B)	15,685	11,564	11,564
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	15,685	11,564	11,564
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
行財政改革推進委員会開催	回	10	3	3			
行財政改革大綱策定							
行財政改革大綱実施計画策定							

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
行財政改革大綱及び実施計画の策定	行財政改革大綱及び実施計画を策定・公表する。		大綱のみ公表済 目標 (17年度)	実施計画公表済	
実施計画の達成割合	大綱実施計画に記載された各年度取組内容の達成割合	%	目標 (100)	70	70

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

実施計画の策定は平成17年度中の予定であったができなかったため、18年6月に策定・公表を行った。 行財政改革大綱実施計画を策定していくにあたり、大綱の内容をより具体的に市民に示す必要があることから、その策定にあたっては数値化等について担当課に依頼してきたところである。しかし、取組の方向性等をこれから検討する内容のものが多く、実施時期や数値目標を設定できていないものがあり、18年度以降で具体化を進めていく必要がある。
--

評価	有効性	3	行財政改革大綱実施計画の策定が、当初計画より遅れたため、達成度を2としたものである。平成18年度以降においては、実施計画の進行管理に努め、計画通り推進していくことが重要である。	総合評価 B
	達成度	2		
	効率性	3		